

令和4年度第1回
北杜市芸術文化スポーツ振興基金活用検討委員会

日時 令和4年4月15日（金） 午後1時15分～午後4時45分

場所 北杜市役所大会議室

出席者	協力金寄附者（サントリープロダクツ株式会社）	中村 光良
	地域団体代表者（地域委員会代表）	村田 茂
	地域団体代表者（行政区長会代表）	清水 精
	スポーツ団体代表者（スポーツ協会代表）	浅川 幸彦
	学識経験者（芸術関係学識者）	船木 良
	学識経験者（芸術関係学識者）	上野 玄起
	市長が認める者（教育長）	輿水 清司
	市長が認める者（教育部長）	加藤 寿

欠席者	文化団体代表者（文化協会代表）	伊部 袈裟晴
	学識経験者（芸術関係学識者）	中澤 明子

事務局	生涯学習課長	渡辺 美津穂
	生涯学習課社会教育担当リーダー	高柳 博基
	生涯学習課社会教育担当	小池 真美

議事

- (1) 令和3年度基金活用事業実績について
- (2) 令和4年度基金活用事業について
 - ・令和4年度事業方針
 - ・申請団体へのヒヤリング
 - ・事業の選定について
- (3) その他

公開・非公開の別 公開

傍聴人の数 なし

審議内容

1. 開会
2. 委員長あいさつ
3. 市長あいさつ
4. 議事

【舟木副委員長が議長となる】

(議長) 議事(1) 令和3年度基金活用事業実績について事務局お願いします。

(事務局) 【令和3年度基金活用事業実績について説明。】

(議長) 議事(2) 令和4年度基金活用事業・令和4年度事業方針について事務局お願いします。

(事務局) 【令和4年度基金活用事業・令和4年度事業方針について説明】

(議長) ヒヤリング事業者が多いが、委員から質問してよいか。

(事務局) 今回19団体あり、時間の都合上、今回1番から6番は昨年度も補助金交付団体であり、書類の選考重視でよろしいかと思えます。7番以降はヒヤリングの対象としている。資料を事前に送付していることから、委員からの質疑から始めたい。

(議長) 1団体10分なので、入れ替え時間を考慮すると、実質8分程度の時間でヒヤリングを進める必要があるので、ご協力願いたい。準備が整い次第、始める。

【各団体のヒヤリング、質疑応答を実施】

(議長) 申請団体のヒヤリングお疲れ様でした。議事(2) 令和4年度基金活用事業・事業の選定について事務局お願いします。

(事務局) 【令和4年度基金活用事業・事業の選定について説明。】

(議 長) 限られたプレゼンで、ここから先は事務局から説明をお願いします。

(事務局) 補助金の配分について、自己負担額の率を勘案し、基本的には補助金450万円の予算があり、その内補助金の限度額30万円であるが、中には20万円の補助金要望の団体もあります。選定基準を踏まえて自立促進の観点から過去10回以上交付を受けた団体は、令和2年度から試算して以降初年度を20%翌年50%、3年目が70%という減額に関する選定基準があります。八ヶ岳音楽祭と八ヶ岳ジャズフェスティバルにつきましては、昨年度も交付し続けていますので50%の削減になるというところです。10回以上減額したものを新規事業者に対して応援とするということで検討していただきたい。また、昨年12月の検討委員会の中で、補助金額の適正規模の観点から自己負担額の50%を超えない額を補助額の上限としていましたが、自己負担額を増やして50%を超えない事業が有利となることから、超えないことを採用した。その規定を外すことを検討したが、継続性の観点から現状超えない額ということで12月まとまった。トロンボーン事業は、申請額を超えているが申請者が20万円でいいと言っていますので、そのままとなっています。パターン1とパターン2がありますが、まずは事業の選定ということから入っていただければと思います。

(議 長) 順番に○×で判断していくことでどうでしょうか。ただ、この辺はどうかという事業に対して質問、問題がありそうな点を協議したほうが効率的だと思いますが、いかがでしょうか。私は3事業に対して疑義があるのですが、皆さんはどうでしょうか。

(委 員) 番号6、番号9、10、16番はそのとおりかと思います。その他、8番の内容がまだ具体的に決まっていないというものもどうか。皆さんのご意見を伺いたいと思います。

(議 長) 今日いただいた資料で6、8、9、10番あたりが、少しいかがかということでしょうか。規約やコンプライアンスには差し支えないと思いますが、倫理的といいますか、イメージといいますか。イベント開催で利益を求めることで開催するとは考えていませんが、実行委員として実施し、チケットを購入することで、それはそれで意味があることで、今回の各事業者は、微妙なニュアンスにあるということですよ。

(委員) 要は、企業の社会貢献活動として扱われるか、扱われないかの違いではないでしょうか。そこの線引きが非常に難しい。見ている人がどう思うか、参加した人がどう感じるのか、少しグレーであると思うのが正直な今の気持ちです。

(議長) そうですね。わかりました。その他、いかがでしょうか。

(委員) 基本的には北杜市の中でこのような音楽祭が北杜市の中で行われることは、賛成です。ただ、開催の会場が北杜市の上の方に多くなるので、開催が上で多いのは仕方ないのですが、その中で北杜市の方がこういう事業に参加できればと思います。また、一般的な事業は、この計画のとおり実施していただけることを期待したいですが、一部グレーな事業があります。番号16の事業内容がよくわからないので、少し経過をみないとどうかなど。長い3年計画で実施しているものなので、実際にできるのかなと思いました。今年は全体予算を少し多くもらったので良いですが、事業を通じて北杜市をPRしていただくためにこの基金を活用してもらえればとお願いしたいと思います。

(委員) 今回、私は初めてこの基金事業とか、交付金申請とか、内容についてよくわからない中で、皆様のご協力をいただけてきたところです。皆様と同じ歩調で合わせていきたいと思う。

(議長) はい、その他ご意見ありますか。

(委員) 番号17～19についてですが、これは補助金30万円をもらうために作文を作ったにしか思えない。この事業に継続性の有無、展示や観覧だけが正しいのかどうかということもありますし、申請者が重複しているケースもある。そういう人がそういう事に携わっているということもありますが、違和感があります。やはり、先ほど言われたとおり大手団体が補助金をもらうために知恵を使っているのかな。中には、60万円の旅費が計上されていますが、実際それもどうかなど。東京から片道どのくらいなのかと。

(議長) その他、ご意見ありますか。

(委員) 音楽が多くて、美術の申請に対して、ハードルが高いという感じが出ている。予算案が甘いのでは。美術展の展示を見てみると、自分の講師や生徒が作成した作品が多いということがなんとなく見えてくる。その中で、先ほどの作文ということを感じる。ただ、そういう作品を展示するそのことを否定するという

ことではありません。先ほどの交通費60万円もそうですが、予算額というところが解消されればいいのかと思います。今この時点で修正できるのか、決定しなければならないのかということであれば、迷います。また、こういったデジタルコンテンツを使って申請が出てくることがあると思われれます。そうになると、わからないでは済まなくなってくる。もう少し事業に対してアドバイスしていただき、趣旨に近づけていただくようなことを含めて対応しないと難しい。

(議長) 皆さんからいろいろなご意見をいただき、今日ある程度の方向性を出さないと申請者に対して回答しなければなりませんし、この資料の算出方法を用いてということで満額申請額がでない事業もあります。さて、事業の可否についてどう判断しましょうか。

(委員) この資料の補助金額、または0円かということでしょうか。

(事務局) そうではございません。さきほどのように旅費の部分で疑義があるとしても、ある程度このくらいは出してもいいのでは、という裁量の部分があります。この資料の中では、機械的に案分して算出しているだけです。

(議長) 中間での案分は、なかなか難しいですね。予算ができればやるし、でなければやらないというような方もいらっしゃると思います。

(事務局) 事業によっては最大限の30万円を充ててというのものもあるかと思いますが、ただ、選定基準としては、12月の際に自己負担額の2分の1を超えない額ということで決めましたので、その点をどうするかだと思います。

(委員) 今、3~4件クレッシェンな案件があります。これらを一つ一つ見ていったら、収支の中、先ほどの旅費60万円は何かということまで見ることとなります。その旅費を見直すと、ほとんど補助金が出ない事業になってしまうのでは。そうすると、この事業の申請が成り立たないこととなります。そういうことも考慮して考えないとなかなか手探りで進めるしかない。今回この旅費60万円を認めないとするとその説明が難しいのでは。「何ですか?」と相手の質問に対して答えられないです。申請予定が成り立たなくなってしまう。

(委員) 市から補助金を交付することなので、事業の確実性というのは、やっぱり求められるのかなと思います。補助金が付いたら考えますというのは、少な

くとも補助金申請を提出する段階に至ってないのではと思います。補助金が付けば会場を予約するということですが、私としてはすぐわないと思う。幅広く小さなところまで手を差し伸べたいという思いはあります。そういうこともあり、今年は予算額を増額していますので、裾野を広げた方が良く考えます。

(議 長) 今回実行することによって更に調子にのってしまうことも考えられるし、事務局の判断は大変ですよね。いいことであれば、どんどん申請してほしいし、どんどん予算を出してあげたいという思いはあります。

(事務局) 要綱上問題はありませんが、本日の選定委員会では、ある程度の優先順位をつけるという意味で今回この部分はこの方法で決定してみてもいいかでしょうか。

(議 長) 再検討もありうるのか。

(事務局) 現実的には、今予算の配分率はみんなの予算から案分をしていますが、そこを変更するとまた全体の予算配分を検討することとなります。まずは、事業の絞り込みから始めないと再配分するかどうかになります。また、昨年度みたいに再案分でなく、その審議会で決めた額でその他の事業は確定にするかということもあります。いずれ、再配分をするとすると事業が少なくなれば配当額が上がるということになります。

(議 長) ここで判断するのは厳しいね。

(委 員) まずは、これは駄目だという事業から検討するのはどうでしょうか。

(議 長) これは内容的にはちょっと、という事業から洗い出しましょうか。12番とか19番とか。プランとしては面白そうだけど、3年計画であるのがちょっと。

(委 員) 整理して1番からどうでしょうか。

(議 長) はい。それでは、1番からどうでしょうか。1番は可。2番は可、6番までは可でよろしいでしょうか。

(委 員) はい。

【以下、各事業について挙手による判断】

(議 長) 確認します。7番は、可。8番は、可。9番は、可。10番は可。11番は、可。12番は、非。13番は、可。14番は、可。15番は、非。16番は、非。17番は、非。18番は、可。19番は、非。以上5事業が採択にならなかったということで事務局よろしいでしょうか。

(事務局) はい。

(議 長) 事務局は、後日になりますが、「非」となった事業者について採択にならなかった理由をお伝えください。また、今回対象事業者につきましても、補助金は満額配布することはできません。一定の公式をかけて不公平にならないような、こちらで計算した金額で再計算するのではなく、記載額のとおり案2のとおりとします。

(事務局) 先ほど説明しましたが、再配分なしでよろしいでしょうか。

(議 長) 皆さん、いかがでしょうか。450万円の予算内なので、少し予算が余ります。

(委 員) 約990万円を再配分するかどうか、ということになります。

(事務局) 10年以上継続している事業の減額もありますが、そういったところを含めて委員会でのプラスアルファとして加算するかどうかだと思います。

(委 員) 新規事業のみ99万円を再配分してみてもどうか。

(事務局) 現状から3割増しになるかと思います。つまり、当初の案分から「非」となった分の99万円を更に再配分するというところでよろしいでしょうか。

(議 長) 断腸の思いで事業の採択を行った結果ではありますが、残り14の事業に対して再計算していただいて2分の1の範囲で補助するというところでよろしいでしょうか。

(委 員) 自己負担額比率が高い事業は、長年実施していると事業ができなくなることが予想されます。そこで、付帯事項といいたまいますかアラーム警告といいたまいますか、ちょっと努力してくださいというコメントを付けた方が親切かなと思います。

これでいいや、と思っていたらあっという間に終わってしまい駄目になってしま
う。もったいないです。事務局のご判断にお任せします。

(議 長) これは、申請時にそういうことを記載する枠があると、申請して30万円がもら
えるという意図があるならば、そういう考えを是正してもらいたいし、本当にも
っと必要ならばそのことを申請時に表示できればと思います。長時間にわたりご
審議いただき、また事務局は、また再計算していただき大変だと思いますが、い
ただいている審議議案は、何とか終了したと思います。次のその他、何かありま
すか。私からしますと、他の人から北杜市は文化や芸術事業があまりないといわ
れている方もいらっしゃるようですが、私からすると一流の方に来ていただき、
皆さんがその良さを再認識していただけたと思います。そういう意味ではすごい
地域だなと思います。資料の中の人は、どこに行っても一流といわれる人ですし
、どこでも通じる方だと思います。その中で群を抜いている人が「北杜市はいい
ところですね。」と書いていただき、それを聞いていただく人がいらっしゃれば
、プロフィールにも書いていただき宣伝していただけるかと思います。本日は、
長時間にわたりお疲れ様でした。事務局で何かありますか。

(新型コロナウイルス感染予防とかけっこ教室のお知らせについて説明)

午後4時45分 終了